

がん化学療法指示書

登録番号 259

作成日 2020/9/9

レジメン名	ペムブロリズマブ療法(6週毎)
診療科・対象疾患	(呼)切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 (血)再発又は難治性の古典的ホジキンリンパ腫 (泌)がん化学療法後に増悪した根治切除不能な尿路上皮癌 (外)治癒切除不能な進行・再発の高頻度マイクロサテライト不安定性(MSI-High)の結腸・直腸がん (全科共通)がん化学療法後に増悪した進行・再発のMSI-Highを有する固形癌(標準的な治療が困難な場合に限る)
投与間隔	6週毎
投与サイクル数	PDになるまで

Chemo Navi

薬剤名	成分名	投与量	投与日
キイトルーダ	ペムブロリズマブ	400mg/body	day1

		滴下順	抗癌剤	薬剤(成分名)	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール							
								day1	day42	
治療内容	注射	Rp1		生理食塩液	100mL	任意	ルート確保用	●							
		Rp2	痛	キイトルーダ(ペムブロリズマブ)	400mg	30分	点滴静注メイン	●							
				生理食塩液	100mL										
				総量100mLにする											
		Rp3		生理食塩液	50mL	15分	フラッシュ用	●							
その他必要薬剤															
総投与時間	45分														
血管外漏出リスク	キイトルーダ(ペムブロリズマブ):非壊死性抗がん薬														
投与時の注意事項	キイトルーダ(ペムブロリズマブ):フィルター付きルートが必要 インフュージョンリアクションGrade2の場合:本剤の投与を直ちに中止する。1時間以内に回復する場合には、投与速度を50%減速して再開する。 【インフュージョンリアクション経験例の前処置処方例】 投与前1.5時間(±0.5時間)に以下薬剤で前処置を行う。 レスタミンコーワ10mg 5錠 アセトアミノフェン300mg 2錠														
備考欄	※がん化学療法後に増悪した進行・再発のMSI-Highを有する固形がんを使用する場合 本適応を判定するコンパニオン診断薬として「MSI検査キット(FALCO)」が承認されている。この検査は遺伝性腫瘍のリチ症候群のスクリーニング検査として用いられてきた経緯があり、MSI-Highが検出されれば同時にリチ症候群の可能性が高いことも判明する。したがってこの検査前に、ペムブロリズマブに関する説明に加えてリチ症候群に関する情報提供も併せて行う必要がある。														